

<過去のお知らせ>

電磁環境講演会の北陸地区開催について

～ 電波と安全にお付き合いいただくために～

1 開催の目的

携帯電話の加入者数は、全国で約8,498万件（平成15年度末）に達し、国民の3人に2人は携帯電話を使用するほど普及しており、その利用者層も高齢者から低年齢層まで広りを見せています。こうした中、社会人の一人一人が電波の安全性について正しく理解し、利用していくことが重要となってきています。

本講演会では、携帯電話などに使用されている電波の安全基準と電波が健康に与える影響について、国際的な動向にも触れながら、その分野の専門家に講演していただきます。

一般の方々にも理解いただける内容の講演です。

2 開催日時及び場所（使用施設等）

- (1) 日時： 平成16年7月5日（月）
(13:30～16:30) 予定
- (2) 場所： [金沢エクセルホテル東急](#) 【[地図](#)】
〒920-0961
石川県金沢市香林坊2-1-1
Tel ; 076-231-3912 Fax ; 076-265-6481

3 講演内容（予定）

- (1) 若井登 先生【元東海大学教授/元郵政省電波研究所長】
「電波とは～その原理と応用～」 【30分程度】
(講演要旨)
電気工学の専門家の立場から、先ず最初に電波とはそもそもどんなものなのか、またどのように利用されているかなどについて、基礎的なことからお話していただきます。

(2) 藤原修 先生

【名古屋工業大学大学院 おもひ領域 情報工学専攻／
電気電子工学教育類 教授】

「携帯電話の電波と防護基準」 【50分程度】

(講演要旨)

環境電磁工学の専門家の立場から、携帯電話などで使用している電波の人体への防護基準について、国際的な動向にも触れながらお話していただきます。

(3) 大久保千代次 先生

【国立保健医療科学院生活環境部長、WHO日本政府代表】

「WHO 国際電磁界プロジェクト リスク 【50分程度】
評価と予防原則について」

(講演要旨)

医学の専門家の立場から、WHO国際電磁界プロジェクトによる電磁界の健康リスク評価と科学的不確実性に由来して、リスク管理の一つとしての予防原則やリスクコミュニケーションについて、国際的な動向に触れながらお話していただきます。

4 募集定員 100名程度 (先着順受付)

5 参加費 無料

6 主催、後援

主催 社団法人 電波産業会

後援 総務省北陸総合通信局

協賛 情報通信月間推進協議会

7 申し込み方法 **受付は終了しました。**

下部の参加申込書により6月25日(金)までにFAX、郵送、または電子メールにて申し込み下さい。(参加証の発行は省略させていただきます。)

なお、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

8 申し込み・問合せ先

社団法人 電波産業会 電磁環境委員会

〒100-0013

東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル 14階

TEL ; 03-5510-8596 FAX ; 03-3592-1103

E-mail ; denji@arib.or.jp